

農林業など他産業との連携及び富良野圏城市町村との広域連携を進めるとともに、新たな体験観光や観光資源の創出を目指します。

2 幸せに暮らせる健康と福祉のまちづくり(保健・医療・福祉分野)

住民が健康に暮らせるよう、健康づくりなどの保健事業に取り組みとともに、医療体制の維持・充実を進めます。また、高齢者や障がい者などが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、居住環境の整備と福祉・介護サービスの充実を図るとともに、住民と行政が一体となって地域福祉の向上を目指します。

子どもを安心して生み育てられる子育て環境づくりと「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」を目指します。

3 安全・安心・快適なまちづくり(生活基盤・生活環境分野)

住民が快適に安心して暮らせるよう、道路や公共交通網、住宅、公園、上下水道等の生活基盤の維持・整備を進めるとともに消防・救急・防災対策、防犯・交通安全対策など生活安全の充実に努めます。また、本町の豊かな自然環境の保全を進めるとともに、環境にやさしいまちづくりを目指します。

4 学ぶ力・健やかな体・豊かな心を育むまちづくり

経営の拠点地区として、農業基盤の整備を進めるとともに人參、馬鈴薯、蕎麦などの農産物のブランド化と農産物の加工や販売の取り組みに努めます。広大な原生林の広がる森林地域とシーソラブチ川の清流、農村景観の保全に努めるとともに、豊かな自然と農業と観光産業との連携に取り組みます。

○落合地区

空知川などの自然環境の保全と活用を図り、カヌーやラフティング、溪流釣り、犬ぞり、カーリング、フットパスなどの自然体験観光拠点として、より一層の振興を図ります。また、農業、林業や地域の文化、風俗習慣などを組み合わせたニューツーリズムの取り組み、新たな観光資源と産業の創出を進めるとともに、居住環境の充実に取り組みます。

○幾寅地区

町の中心地区として、行政・医療福祉・文化・教育機能の充実・強化を進めます。商業の活性化を図り、雇用の場の創出を目指すとともに、鹿肉や農産物などを活用した食産業の振興と観光連携を進めます。

○東鹿越地区

鉱業地域として、周辺道路などの

整備を進めます。

(教育・文化分野)

次代を担う子どもたちが心身共にたくましく育つよう、知識と教養、豊かな心、健やかな体など「生きる力」を育てる学校環境の充実に取り組めます。また、青少年の健全育成を進めるため、学校・家庭・地域社会が連携して共育を進めます。

住民が生涯にわたり、それぞれのライフスタイルに応じて、生涯学習ができる環境づくりをはじめ、優れた文化・芸術にふれる機会の提供や文化財などの保存・継承、スポーツ・レクリエーション活動、豊かな自然とのふれあいなど地域の特性を活かした学習や交流活動に親しめる環境づくりを進めるとともに郷土への愛着心を育みます。

5 共に創造するまちづくり(住民協働・行政分野)

住民・地域・行政などがそれぞれの役割と責任を担い、協働するまちづくりを目指し、広報・広聴活動の充実や行政情報の提供などによる情報の共有化をはじめ、各種計画策定への住民参画、男女共同参画など幅広い住民参画の機会づくりと自治会への支援による地域における自主活動の促進に努めます。

地方分権・地域主権が進む中、国の財政状況の悪化、経済不況など社会・経済情勢に対応した効率的かつ

基盤整備による出荷体制の充実を進め、鉱業振興を図ります。

かなやま湖森林公園やログホテルラーチやかなやま湖オートキャンプ場を中心とした観光振興を図るとともに、旧東鹿越小学校の利活用を進めます。

○金山地区

町西部の医療・福祉の拠点地区としての機能の維持・充実を図るため、高齢者居住施設の整備を進めます。犬ぞりやラフティングなどの自然体験観光の振興と夕張岳や十梨別渓谷などの自然環境・景観の保全を図るとともに、農業の担い手の確保や離農農地の流動化を進め、農業振興に取り組みます。

○下金山地区

もち米生産とメロンなど高収益作物の振興を進めるとともに、農業の担い手の確保や離農農地の流動化を進め、経営規模の拡大と農業基盤の整備を進めます。

また、もち米どぶろく「白金山」などの農産物の加工・販売を進め、産地直売所の振興に取り組みます。

土地利用の方向

本町を「森林地域」、「農業地域」、

効果的な行財政運営を進めるとともに、周辺自治体との広域による行政事務事業の連携を進めます。

将来の人口目標2500人

本町の人口の推移をみると、年々減少し、平成17年には、2947人と3000人を下回りましたが、平成19年度に特別養護老人ホーム「ふくしあ」、平成21年度にポテトチップス工場「シレラ富良野」の整備により人口減少の傾きが緩やかになっています。また、平成17年と平成22年の国勢調査に基づいて、コーホー卜変率法により算定した平成34年度の人口推計は、2436人となります。

本計画では、産業の振興や定住対策、子育て環境の充実などにより若者定住者を促進し、平成34年度の目標人口を2500人としています。

各地区の整備方向

本町は、6つの集落から形成されており、各地区は長い歴史に支えられた風土や社会的、自然的条件のもとで日常生活が営まれています。各地区の特性を踏まえ、地区の活性化に向けた整備方向を次のように定めます。

○北落合地区

広大な農地を活かした大規模農業「市街地地域」、「鉱業地域」、「自然体験観光地域」の5地域に区分し、総合的かつ計画的な土地利用を進めます。

○森林地域

森林が持つ多面的な機能を維持するため、天然林の保全や循環する森づくりを推進するとともに、住民の健康増進のため、散策路の整備や保養の場としての活用を進めます。

また、極相の森などの貴重な景観を保全するとともに、新たな観光資源としての利活用を進めます。

○農業地域

農地の保全と集積化を進めるとともに、生産性を高めるため農業基盤整備を進めます。

地域の気候などに応じた農作物の生産や畜産の振興を進めるとともに、農村景観の維持・保全に努めます。

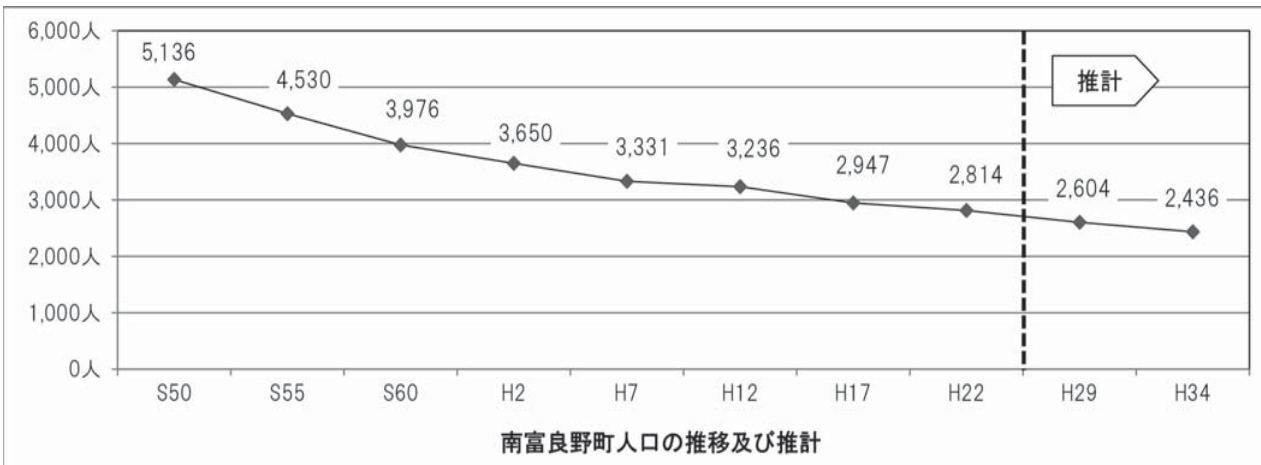
○市街地地域

自然や街並み景観と調和を図りながら、安全に安心して生活できる居住・生活環境の充実を進めるとともに地域産業の維持・活性化に努めます。

また、若者が定住できる住宅・住宅地の整備を進めます。

○鉱業地域

自然環境・景観に配慮しながら、



周辺道路の整備を進め、鉱業振興を促進します。

○自然体験観光地域

かなやま湖周辺や空知川などの自然環境の保全と、これらを活用した自然体験観光を振興するとともに、新たな観光基盤の整備を進め、通年型の観光地づくりを目指します。

7月号では、基本計画と実施計画の概要についてお知らせします。

町では「南富良野町第5次総合計画(全文)」を作成しておりますので、さらに詳しい内容を知りたい方はお問い合わせください。

また、「南富良野町第5次総合計画(全文)」は、町ホームページからダウンロードができます。
http://www.town.minamifurano.hokkaido.jp/
【トップページ↓暮らしの情報↓企画課↓事業・その他】
企画課企画振興係

☎ 52-2115